

銘柄コード 7564

2016年3月期 第1四半期決算説明会



株式会社 ワークマン

2015年8月4日 開催

ご説明内容



- ・第1四半期決算の概要P3~P9
- ・2016年3月期決算の見通しP10~P12
- ・取組み状況P13~P17
- ・第1四半期決算の詳細P18~P22

第1四半期決算の概要

2016年3月期決算の見通し

取組み状況

第1四半期決算の詳細

第1四半期決算の概要

<単位:百万円、%>

	2015年3月期		2016年3月期	
	第1四半期累計期間(4月～6月)		第1四半期累計期間(4月～6月)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	17,365	+3.1	18,127	+4.4
(既存店売上高)	—	+1.2	—	+3.3
営業総収入	12,522	+5.4	12,671	+1.2
販売費及び一般管理費	2,081	+6.4	2,077	△0.2
営業利益	2,083	+4.5	2,235	+7.3
経常利益	2,363	+5.1	2,534	+7.3
四半期純利益	1,393	+9.6	1,535	+10.2
1株当たり四半期純利益	68円32銭		75円26銭	

第1四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 1店舗、町田金井店(東京都)
- 2015年 6月末 750店舗
(2015年 3月末比 +1店舗、2014年 6月末比 +14店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗) 2015年 6月末 642店舗
(2015年 3月末比 +1店舗、2014年 6月末比 +10店舗)
- 直営店:業務委託店舗 77店舗、トレーニング・ストア 31店舗 合計108店舗
- フランチャイズ・ストア比率 85.6%
(2015年 3月末比 同率、2014年 6月末比 Δ 0.3ポイント)

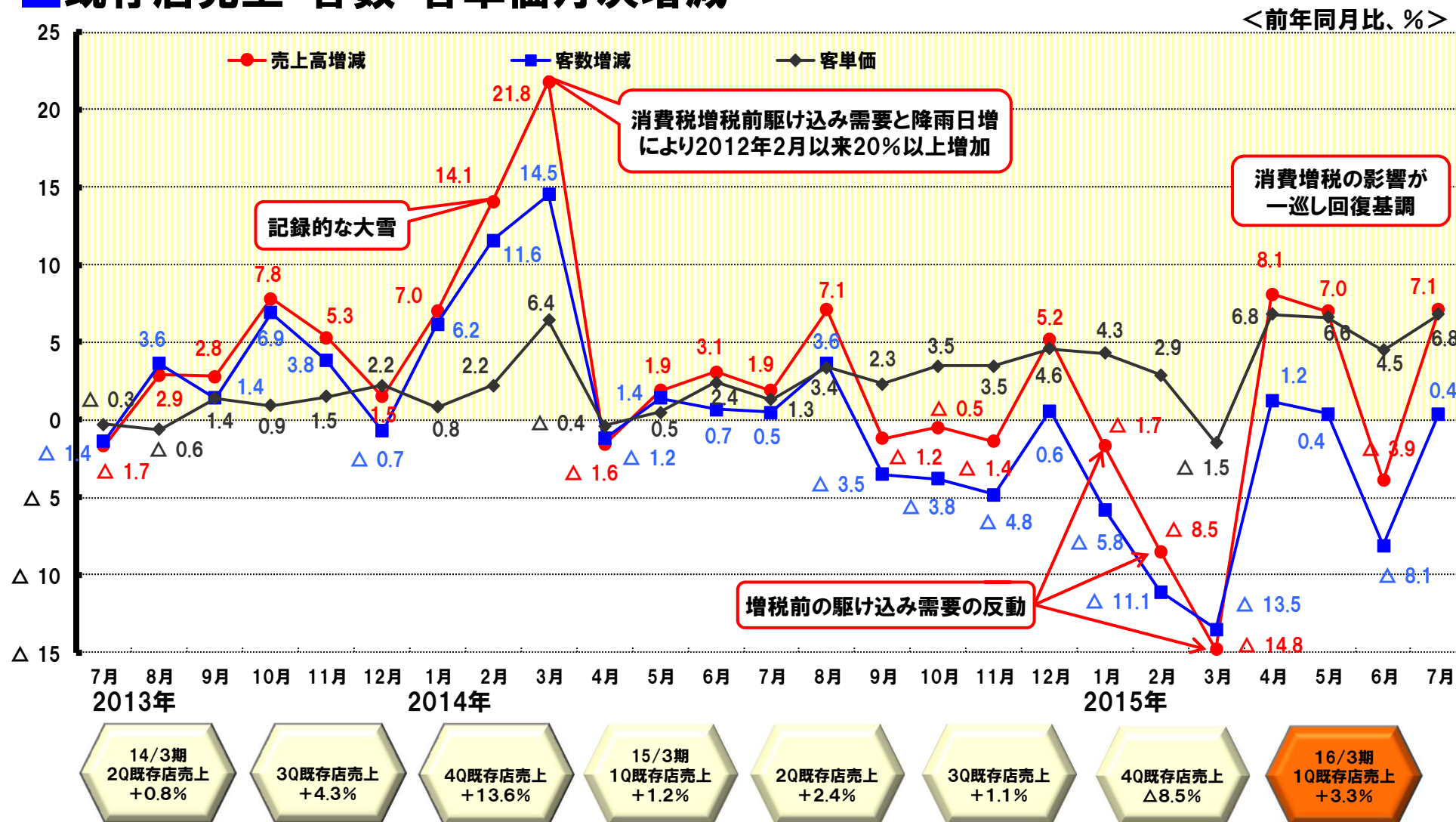
販売強化

- 「夏は、もっと「楽」に変わる！」をテーマとした売場づくりを推進
重点販売商品 「ダブルメッシュシリーズ」を展開
- プライベート・ブランド(PB)商品 349アイテムを販売
 - ・PB商品の売上高 32億 53百万円(前年同期比 +23.1%)
 - ・チェーン全店売上高に占める構成比 18.0%(前年同期比 3ポイント増)

月次推移と要因



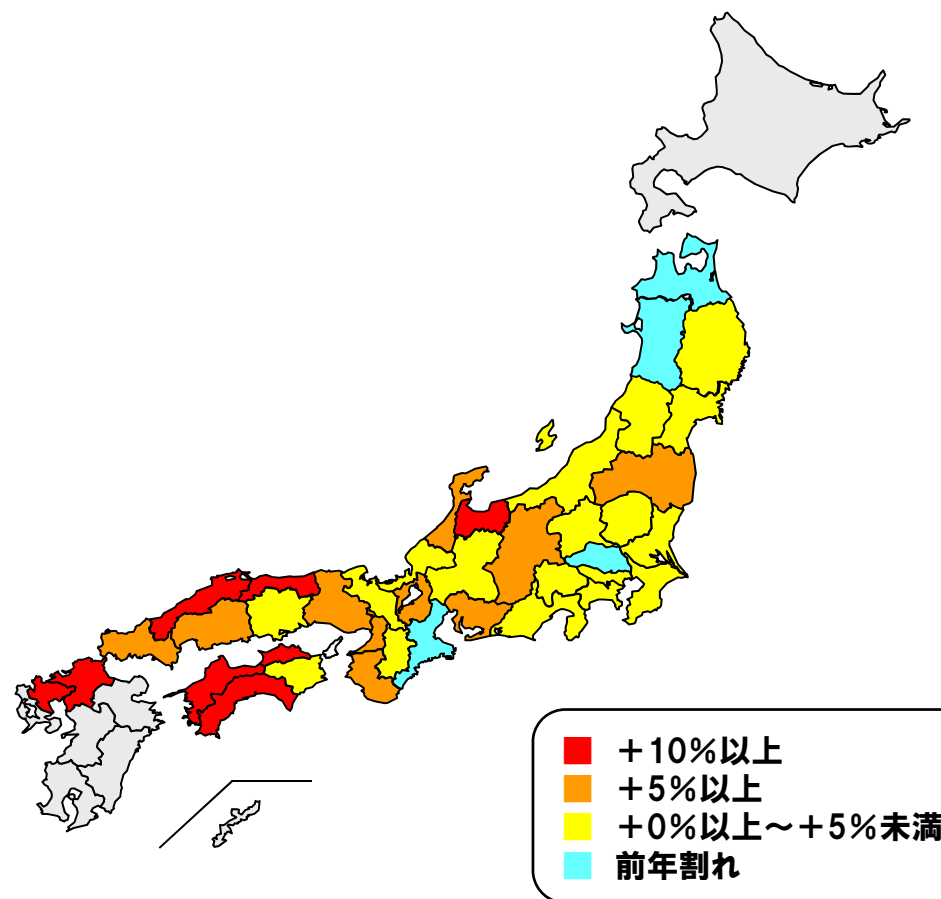
■ 既存店売上・客数・客単価月次増減



チェーン全店売上高 181億円

	チェーン全店	既存店
売上高	+4.4%	+3.3%
客数	△1.3%	△2.4%
1日当たり平均客数	—	112人 (△3人)
客単価	2,523円	2,527円
	+5.8%	+5.8%
1品単価	918円	918円
	+57円	+56円
1人当たり買上点数	2.7点	2.7点

■ 県別既存店前年同期比



※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2015年3月期 第1四半期累計期間		2016年3月期 第1四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	1,504	+2.3	1,584	+5.3	ショートソックス、メッシュソックス好調。
カジュアルウェア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	2,056	+11.7	2,164	+5.3	コンプレッション(着圧)ウェア 半袖ポロシャツ好調。
ワーキングウェア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	5,222	+1.0	5,296	+1.4	長袖シャツ、低価格作業ズボン好調。
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	3,478	+1.7	3,558	+2.3	低価格セーフティシューズ 長靴、カラー長靴好調。
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメット・マスク等	4,544	+3.9	4,927	+8.4	ゴム張り手袋、ビニール手袋、 ヤッケ、レインウェア好調。
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	559	△2.7	595	+6.3	不織布用品、女性用夏物衣料好調。
合計	17,365	+3.1	18,127	+4.4	

商品別売上構成



■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<%>

		2013年3月期 第1四半期 累計期間	2014年3月期 第1四半期 累計期間	2015年3月期 第1四半期 累計期間	2016年3月期 第1四半期 累計期間	前年同期増減	2014年3月期	2015年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	8.6	8.7	8.7	8.7	+0.0	9.7	9.6
	■カジュアルウエア	10.6	10.9	11.8	12.0	+0.2	9.8	10.4
	■ワーキングウエア	30.5	30.7	30.1	29.2	△0.9	28.4	27.8
用 品	■履物	20.5	20.3	20.0	19.6	△0.4	20.9	20.5
	■作業用品	26.2	26.0	26.2	27.2	+1.0	28.3	28.9
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	3.6	3.4	3.2	3.3	+0.1	2.9	2.8
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

第1四半期決算の概要

 **2016年3月期決算の見通し**

取組み状況

第1四半期決算の詳細

通期決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2015年3月期		2016年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	69,185	+0.6	72,333	+4.5
(既存店売上高)	—	△0.9	—	+3.0
営業総収入	48,426	+0.6	50,247	+3.8
販売費及び一般管理費	8,302	+2.0	8,515	+2.6
営業利益	8,339	△0.5	8,749	+4.9
経常利益	9,469	△0.4	9,901	+4.6
特別損失	19	△52.8	29	+53.1
当期純利益	5,876	+5.2	6,324	+7.6
1株当たり当期純利益	288円05銭		309円97銭	
1株当たり配当金	87円00銭		87円00銭	

決算の見通しポイント



通期業績予想

■ 販売計画

- チェーン全店売上高 723億円(前期比 +4.5%)
- 既存店売上高前期比 +3.0%
 - 〃 客数前期比 +0.5%~+1.0%を想定
 - 〃 客単価前期比 +2.0%~+2.5%を想定
- 上期チェーン全店売上高前年同期比 4.6%増、既存店前年同期比 3.4%増
- 下期チェーン全店売上高前年同期比 4.5%増、既存店前年同期比 2.7%増

■ 販売強化

- PB商品の拡大で他社と差別化
- 「ストレッチ」・「軽量」・「保温」・「蓄熱」の機能を備えた商品を開発
- プロが認める暖かさをアピールして、一般のお客様へ拡販
- 「重ねる防寒」をメインテーマに選びやすく、買いやすい売場づくりを展開

第1四半期決算の概要

2016年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第1四半期決算の詳細

出店計画

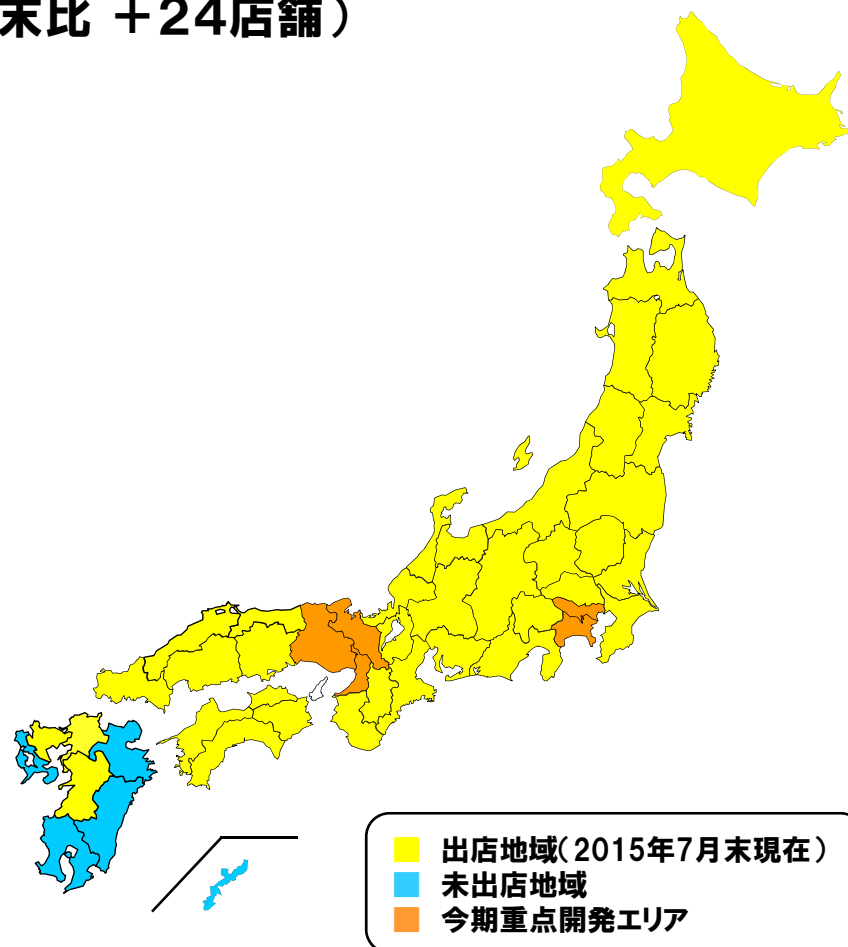
2016年3月期計画

- 開店 25店舗、閉店1店舗で 773店舗(前期末比 +24店舗)
- スクラップ&ビルド(既存店の活性化)
当初計画 3店舗 → 7店舗

出店状況

<店舗数>

	4月~7月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期計画
北海道	1	1	3
東北			1
関東	1	2	5
中部		3	3
近畿	1	1	5
中国		2	2
四国		2	3
九州		3	3
合計	3	14	25



フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

2016年 3月期計画

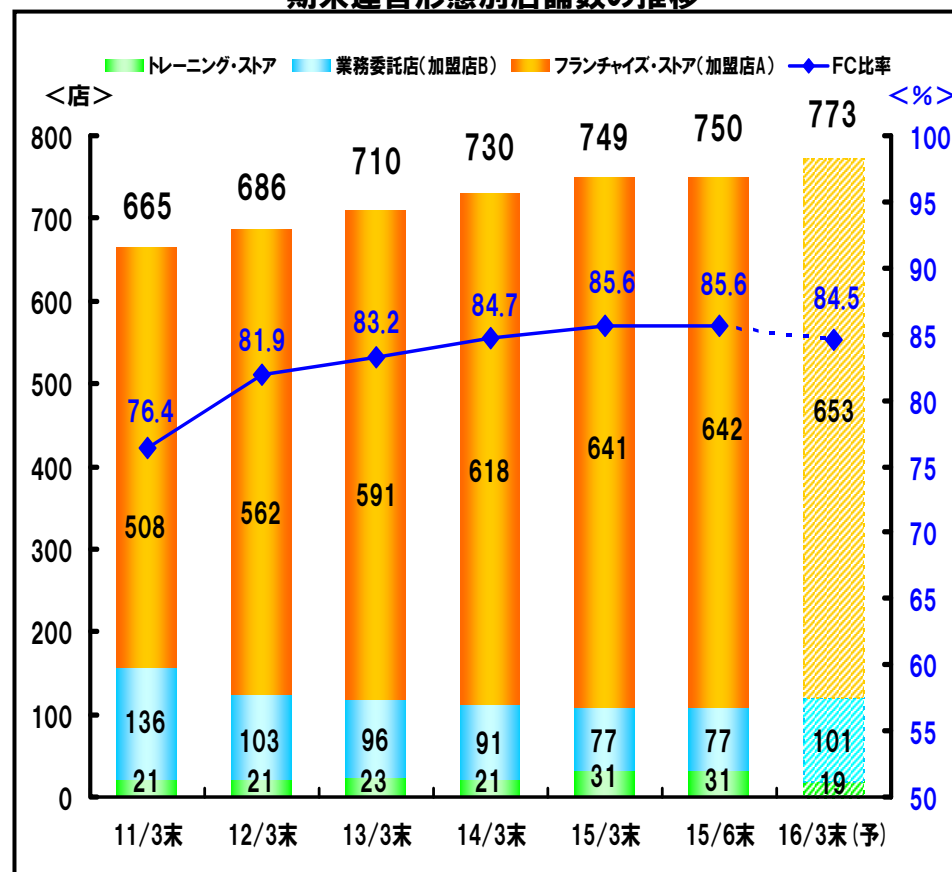
フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 653店舗(前期末比 +12店舗)

FC化状況

4月～6月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>			
	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア (内業務委託契約からの変更)	+18 (7)	△17	+1
業務委託店舗 (内FC契約からの変更)	+9 (0)	△9	±0
トレーニング・ストア	+12	△12	±0

期末運営形態別店舗数の推移



プライベート・ブランド(PB)商品の開発①

プライベート・ブランド(PB)商品の拡販で他社と差別化

■2016年3月期計画

- ・PB商品売上高 150億円 前期比 24%増
- ・売上高構成比 20.7%

■2015年春夏商品 **WORKMAN BEST**

- ・ワークやレジャーなど、様々なシーンで活躍する「夏ラク」ウェアを展開
→フィールクールシリーズ、ボタンダウンポロシャツ
- ・猛暑の中でも快適に作業ができるコーディネート提案
→ダブルメッシュシリーズ、WM COOLシリーズ



プライベート・ブランド(PB)商品の開発②

主なPB商品のラインアップ



ダブルメッシュシリーズ



WM COOLシリーズ



レインスーツSTRETCH 上下組



ボタンダウン半袖ポロシャツ **男女ペア**



クロスワーク立体成型長袖ローネック



フィールクール半袖Tシャツ

第1四半期決算の概要

2016年3月期決算の見通し

取組み状況

 **第1四半期決算の詳細**

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2015年 3月期末	2016年3月期 第1四半期末	増減	増減要因
流動資産	40,208	38,164	△2,043	
現金及び預金	28,028	26,303	△1,725	税引前四半期純利益25億29百万円 減価償却費2億3百万円 たな卸資産の減少3億65百万円 未払金の増加2億27百万円 仕入債務の減少△11億69百万円 法人税等支払額△17億12百万円 有形無形固定資産の取得△3億74百万円 配当金支払額△17億60百万円
加盟店貸勘定	5,584	5,693	109	対象店舗が4店舗減少(591店舗→587店舗) 6月度の売上不振で在庫削減が計画を下回った為
商品	5,500	5,130	△369	店舗在庫が42百万円増加、流通センター在庫が23百万円減少 海外仕入の未着商品が3億88百万円減少
固定資産	16,640	16,520	△120	
有形固定資産	9,595	9,579	△16	
建物(純額)	4,018	3,933	△84	出店・閉店状況 出店1店舗(S&B含む)
土地	2,966	2,966	—	出店形態 建物リース1店舗
その他	2,611	2,679	68	
構築物(純額)	805	779	△25	
工具・器具・備品	607	577	△30	
リース資産	1,190	1,166	△24	
建設仮勘定	0	150	150	伊勢崎新DC土地購入手付金98百万円、7月開店の店舗工事代48百万円
無形固定資産	350	360	9	販売分析系ソフトウェアの取得、38百万円計上
投資その他の資産	6,694	6,580	△113	
差入保証金	5,379	5,285	△94	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
資産合計	56,848	54,685	△2,163	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2015年 3月期末	2016年3月期 第1四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	9,452	7,560	△1,892	
買掛金・加盟店買掛金	3,809	2,639	△1,169	仕入高 15年3月 45億88百万円 15年6月 35億35百万円
未払法人税等	1,761	877	△883	
その他	2,488	2,683	194	
未払金	1,327	1,397	69	
仮受(未払)消費税等	465	267	△198	
未払費用	289	198	△90	
預り金	13	267	254	当第1四半期末、配当金の源泉税預り金2億23百万円計上
固定負債	3,352	3,315	△36	
資産除去債務	845	847	1	
その他	1,361	1,335	△26	
リース債務	1,312	1,288	△23	
負債合計	12,804	10,876	△1,928	
株主資本	44,029	43,789	△239	
純資産合計	44,043	43,808	△235	自己資本比率80.1% 2.6ポイント増加
負債純資産合計	56,848	54,685	△2,163	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2015年3月期 第1四半期累計期間		2016年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	3,214		3,320		+3.3	
加盟店からの収入	2,336		2,492		+6.7	加盟店期中平均店舗数 前第1四半期 626店舗、当第1四半期 642店舗 16店舗増 加盟店売上高 前第1四半期 157億54百万円、当第1四半期 164億 56百万円 4.5%増 荒利率……値入率0.6%の改善 前第1四半期35.4%、当第1四半期35.8%
その他の営業収入	878		827		△5.7	国内メーカーからの仕入高(直買仕入等を除いた)前期比 3.8%減で業務受託収入46百万円減少 賃貸料収入4百万円減少
売上高	9,307		9,351		+0.5	
直営店売上高	1,611	(100.0)	1,670	(100.0)	+3.7	直営店期中平均店舗数108店舗(前年と変わらず)
加盟店向け商品供給売上高	7,696		7,680		△0.2	前第1四半期 加盟店売上高 3.3%増 加盟店向け商品供給売上高 7.7%増
営業総収入	12,522	100.0	12,671	100.0	+1.2	
直営店売上原価	661	5.3	677	5.3	+2.5	
加盟店向け商品供給売上原価	7,696	61.5	7,680	60.6	△0.2	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	8,357	66.7	8,358	66.0	+0.0	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2015年3月期 第1四半期累計期間		2016年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(950)	(59.0)	(993)	(59.4)	+4.5	一部既存商品の値上げと春夏物商品の投入で 値入率0.6%の改善
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	4,164	33.3	4,313	34.0	+3.6	
販売費及び一般管理費	2,081	16.6	2,077	16.4	△0.2	増減要因 人件費 約31百万円減少 消耗備品費・業務委託料等 約77百万円減少 販売費 約43百万円増加 (ステップアップ賞報酬金 約40百万円計上) 流通センター運営費用 約16百万円増加 公租公課・減価償却費等 約45百万円増加
営業利益	2,083	16.6	2,235	17.6	+7.3	
営業外収益	294	2.4	316	2.5	+7.2	
営業外費用	15	0.1	17	0.1	+13.4	
経常利益	2,363	18.9	2,534	20.0	+7.3	
特別損失	11	0.1	4	0.0	△58.2	減損損失 営業店8店舗、返却店1店舗、約5百万円
四半期純利益	1,393	11.1	1,535	12.1	+10.2	

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564 (JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>